

議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年 11 月 9 日（土） 13 時 30 分～15 時 17 分		
開催場所	花川北コミュニティセンター	聴 衆	6 名
担当議員	3 班	天野(班長)、阿部(司会)、三崎・山田(記録)、加納	

報告事項に関する質疑

1. 防災避難所訓練について

Q1 今回の訓練は限られた人達で役員対象とした避難所運営訓練だったと思うが、今後一般市民も対象とした訓練をしてほしい。

A1 今回は避難所運営訓練だったが今後いろいろな角度で実施すると思う。

Q2 市の指定避難所は何カ所あるのか。

A2 61 か所。各戸配布している防災マップで自分の避難所も確認できる。

Q3 避難訓練に都合がつかず参加できない時もあるので回数を増やしてほしい。

A3 町内会独自で実施する場合は回数を増やすことは可能と思うが、市内全体の訓練開催を周知することも必要になると思う。

Q4 地域で要支援者を把握しているか。災害時に避難する場合、要支援者対策を考えるべき。

A4 市内でモデル地区を決めて要支援者リストを作り、支援者対策の取り組みを進めている。個人情報課題もあるので慎重に検討する。
どこにどの様な状況の方がいるのか知る上で、普段からの近所付き合いが大事になると思う。

2. コミュニティ・スクールについて

Q1 子どもが減っている中で、先生の仕事が増えていると聞いている。コミュニティ・スクール導入によって先生が子どもと接する時間が増えることを期待する。これから全部の学校がいつからこういう形態をとるのか。

A1 まず厚田学園、石狩八幡小学校で来年4月から実施をし、1年間検証していく中で、令和3年には一斉に実施する予定である。

議会報告会実施報告書

意見及び要望等

◎洋上風力発電について

海岸から2kmに8,000kwの風車が14基建設が予定されている。

外国の洋上風車は低周波による健康被害と景観配慮から沖合い20～100kmに建設されWHOでも規制をしようとしている。大型風車は石狩市のみならず札幌市にも影響すると考える。洋上風力発電に対する議員の考え方を聞きたい。

LNGの発電所が3基計画され、なぜ健康被害の恐れのある風車を作るのか。

石狩市は推進なのか。

風力発電で不動産価値の下落している自治体もあり心配もしている。

今後、議会としてどのように考えていくのか。

<回答>

A市議～国の評価を大事にしたい。

必要だと思う。きちんとした評価を出すことに注視したい。

B市議～いろいろな考えがあると思うが、風車の近郊で暮らす人に健康被害の影響があり問題と考えられる。国がエリアを決めた経緯があるが2km沖は近すぎると思う。

C市議～国は専門家の意見もうかがい決めなければならないと思うが、それを踏まえて市議会も考える。まだいろいろな意見をまとめなければならない。

今の段階では判断は難しい。

健康被害は多くの専門家の判断をみながら取り組むべきと思う。

D市議～国の方針が再エネに動いている中で、風車による健康被害が確立されているのか不確定な要素があると思うので、現段階で判断できない。研究の結果を見ながら慎重に判断したい。

E市議～国の判断がすべてダメとは言えないし、風力発電を全否定することもできないのではないかと。

健康被害が想定されるというだけですべてだめということとはできない。

石狩市は国の動向などを見極めながら必要な判断をしていくと思う。

議会としては総合的な見地から正しい判断をしなければならないと思うが現段階では議会の見解は出ていない。

議会報告会実施報告書

意見及び要望等

◎今回の選挙で何人か引退し、新しい市議が誕生したが、無所属で当選して会派に所属する理由と1期4年間を新人としてどういう心積もりで働いていくのか。

<回答>

C市議～地方議員は政党に関係なく出ている人もいる。

地域包括ケアシステムを作ることをの思いから関係団体の推薦を受けて当選したが、無所属の場合は予算・決算委員会等で発言が制限されることから会派に所属して発言をするため、いろいろな方がいる会派に所属した。

58,000人、全ての方に信任されている訳ではないので、支援者の意見を聞きながら、一方で同じ会派の議員を支える支援者からはこんな意見もあったと返すなど、理解を深めていく活動をしていきたい。

D市議～地域活動をしてきた中で前職の引退に伴い地域から後継として期待され推薦を受け決断したところであり党派を超えて市民の代表として意見を伝えていくためには多数会派で活動すべきと判断し現在の会派に所属した。

政治身上としてはあくまでも市民の目線で市民の意見を聞き市の発展のため尽力することを基本とし活動していく。そのことを有権者の皆様が今後判断して認めてもらうことが次期につながると判断し活動していく。

◎ニセアカシアについて

ニセアカシアはとげがあり危ないのを知らない人が多い。

あかしあ通、南8条彩林公園、花川北中の元給食センター裏はここ数年ニセアカシアを切っていない。木が大きくなり歩行者に影響を及ぼし、強風で枝葉が飛んで散乱し、とげで猫が失明したり長靴に穴が開くなど問題である。

北中の給食センターの裏の雑木林を切ってほしいと市に相談したら大きくなりすぎて切るのが難しいといわれた。なんとかしてもらいたい。

<回答>

ニセアカシアの対策については危険度の認知とその対策については、議会として市の担当部局に申し入れを行い、枝葉の除去などしかるべき対応を求めていく。

※ 後日、担当部局に申し入れ対応済